

これまでの自転車施策（つかう・まもる・とめる・はしる）の推進及び充実をはかるとともに、さらに歴史・文化としての自転車の魅力向上や、新たな社会背景（新型コロナ、高齢者の移動手段等）を勘案し、次世代に継承すべく「自転車の在り方」を検討し、都市魅力の向上をめざす。

自転車

×

・歴史、文化
・新たな視点

=

サイクルシティとしての都市魅力向上

【めざす指標】（KPI）

自転車利用環境の満足度 など

「自転車」に新たな視点からアプローチし、社会課題に対応



サイクルシティ堺推進プロジェクトチーム

※自転車の歴史・文化や新たな視点から考案し、サイクルシティ堺を発信する取組を実施していく。

政策企画部

スポーツ部

産業戦略部

危機管理室

長寿社会部

交通部

観光部

健康部

消防局

サイクルシティ推進部

取組項目（案）



出典：取手アートプロジェクト（過去の取組）

（例）自転車×アート

自転車×アート

- 自転車に関連するオブジェや壁の壁画
展示でサイクルシティ堺の発信
- SNS等で発信強化 など

自転車×スポーツ

- 自転車を活用したスポーツ・運動機会の
創出 など

自転車×高齢者支援

- 自転車タクシーを活用した高齢者の
外出支援 など

自転車×観光（伝統産業を含む）

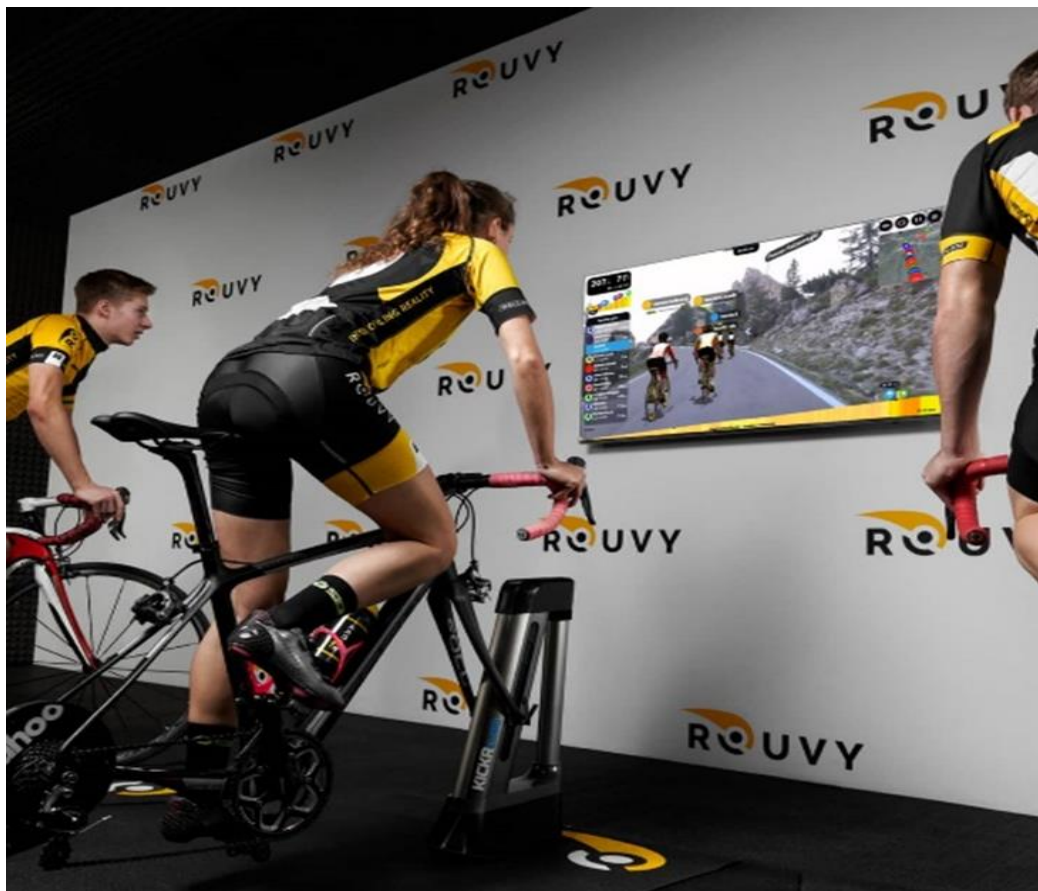
- 新シマノ自転車博物館との連携
- サイクルツーリズムの推進
- 大和川沿川や拠点の整備・活用 など

自転車×健康

- 運動機会の創出や行動範囲の拡大
での健康増進
- 自転車通勤の推奨 など

シェアサイクルの活用

- 公用利用での活用
- 災害時での活用 など



SAKAI-e 散走 イメージ

消防防災活動支援用自転車の開発

